

【地方自治体との連携等】成都新年祝賀レセプションにおける友好都市ブースの設置(中国)

開催日： 令和5年2月17日

場 所： 成都茂業JWマリオットホテル

主 催： 在重慶総領事館

協力／参加企業・自治体：山梨県、和歌山県、広島県、山形県、北海道、岩手県、滋賀県、静岡県(計8自治体)、JNTO成都事務所、アサヒビール、ABCクッキングスタジオ、小原流成都拈花趣支部(生け花)

在重慶総領事館

【概要】

- 人口約2000万人を擁する中国西南部の中心都市である四川省成都市において、在重慶総領事館主催の新年祝賀レセプションを開催し、JNTO、8自治体、3企業のブースを設置し、地域の魅力発信に取り組んだ。
- 四川省の姉妹都市である山梨県、和歌山県の魅力発信のため、各県庁から送付された観光パンフレットを展示するとともに、山梨県産の日本ワイン(白)及びスパークリング日本酒、和歌山県産の梅酒の試飲を行うブースを設置し、各種の日本産酒類のPRを行った。
- また、四川省の姉妹都市である広島県のほか、北海道、岩手県、山形県、静岡県、滋賀県およびJNTOの中国駐在事務所がブースを設置し、日本酒や観光のPRを行った。
- 中国における新型コロナウイルス感染症関連規制が大幅に緩和されたことを踏まえ、緩和後初の大規模イベントとして、本レセプションには四川省と成都市それぞれの政府関係者、各国領事団、日中の企業代表、文化人等様々な分野の関係者約200名が出席した。コロナ後の人的往来の再開に向けた気運を盛り上げるものとして参加者及び出展側の双方から高い評価を得た。

